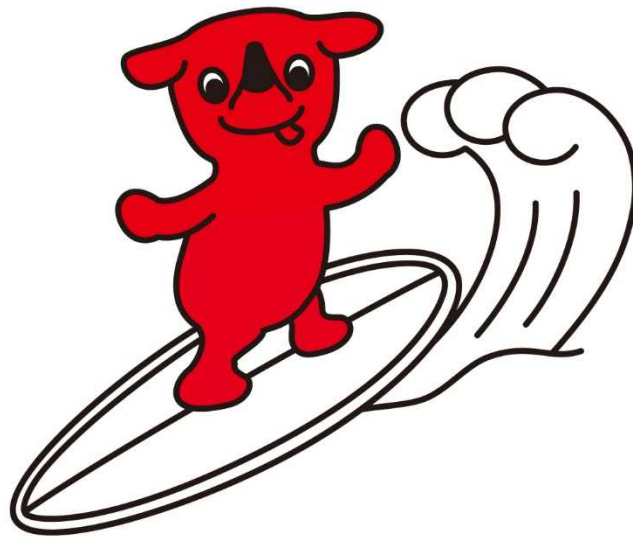


千葉県行政改革計画・財政健全化計画

(平成 29～32 年度)



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

平成 29 年 11 月

千 葉 県

はじめに

本県では、「暮らし満足度日本一」を目指して進めてきたこれまでの実績をベースとして、人口減少・少子高齢化などの課題への対応とともに、様々なチャンスを生かして千葉の更なる発展に繋げていくため、新たな総合計画「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」を策定したところです。

少子高齢化の進展、人口減少社会の到来をはじめとする県を取り巻く環境の変化や、社会保障費の増加、県有施設の老朽化による財政負担の増加など、厳しい財政状況に対応しつつ、新総合計画を着実に実行するためには、確かな行財政基盤の確立が不可欠です。

そのため、この度、新たに平成 29 年度から平成 32 年度を計画期間とする「千葉県行政改革計画・財政健全化計画」を策定いたしました。

今回の行政改革計画では、「組織改革・人材育成」、「仕事改革・働き方改革」、「資産改革」及び「公正・透明な行財政運営」の 4 つの改革の視点・基本的方向に沿って、業務の効率化やコストの削減などに取り組み、県庁全体のポテンシャルの最大化や生産性の向上を目指してまいります。

人口減少や少子高齢化が進む中、国においては「ニッポン一億総活躍プラン」（平成 28 年 6 月）を策定し、働き方改革を進めているところです。県においても、こうした要素を取り込み、多様な人材が意欲・能力を最大限に発揮しつつ、効率的に業務を遂行できるような環境や体制を整備することが必要不可欠であり、そのような視点からの取組を強化しています。

また、財政健全化計画では、厳しい財政状況が見込まれる中、「持続可能な財政構造の確立」の実現に向けて、引き続き財政健全化の取組を進めてまいります。

今後、両計画の連携を図り、千葉県公共施設等総合管理計画等とも整合をとりながら、最少の経費で最大の効果を挙げる事が可能な県政運営の体制構築を目指し、県民サービスの一層の向上に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

千葉県知事 森田健作

目次

I	計画策定の背景	
1	県を取り巻く環境	1
2	厳しい財政状況	4
II	行政改革計画	
1	今後の方向性等	
(1)	改革の視点・基本的方向性	7
(2)	目標	8
(3)	計画期間	8
(4)	計画の体系	8
2	取組事項	
①	組織改革・人材育成	
ア	組織・機構改革	9
イ	職員数・総人件費の適正化	9
ウ	職員の活躍と人材育成の推進	10
エ	公営企業改革	12
オ	公社等外郭団体改革	13
②	仕事改革・働き方改革	
ア	業務改善・働き方の見直し	14
イ	県の役割の再構築	15
ウ	多様な主体との連携・協働	16
③	資産改革	
ア	公共施設等の総合的・戦略的なマネジメント	18
イ	資産の処分促進・有効活用	19
ウ	債権管理の適正化	20
④	公正・透明な行財政運営	
ア	ガバナンスの強化	21
イ	県政情報の透明性の向上	22
III	財政健全化計画	
1	今後の方向性	23
2	財政健全化の取組	24
(1)	計画の基本方針	24
(2)	計画期間	24
(3)	取組事項	24
①	事務事業の見直し	24
②	県税収入等の自主財源の確保	24
③	中長期的に安定的な財政運営を行うための基金の積立・確保	24
④	資産マネジメントの推進	25
⑤	建設地方債の効果的な活用と県債残高の適切な管理	25
⑥	健全化判断比率等に留意した財政運営	26
⑦	自立した財政構造への転換	26
3	計画期間中の歳出・歳入の見通し（一般会計ベース）	27
4	財政健全化の取組状況と歳出・歳入見通しの見直しの公表	29